

教授の高弟である。現ワシントン市の Howard College で黒白の學生を教育してゐる。ウッズホール・ネーブルス・ロスコッフの實驗所で研究を續け幾多有益な業績を發表してゐる (本誌 51 卷 722 頁参照)。

本書は模造皮の flexible cover で新式の針金の環で綴じてある小冊子である。第 1 章は仕事の全般に亘つた注意、第 2 章は常規の發生を詳記、第 3 章は 彼の 手掛けた 30 屬の海産動物の卵と精子の取扱方、第 4 章は實驗の準備方法 (ジェリー及び受精膜を除く法、受精前の卵に“受精膜”を造る法、人工單爲生殖法を述べ前半を終る。後半即ち第 5、第 6、第 7 章に於て卵を固定し切片にするまでの法を記してある。附録として 1) 卵の差異、2) 人工單爲生殖を起す方法總括、3) 固定染色の操作順序を加へてある。

要するに著者自身の 20 有餘年の體驗に基き最良の方法を丁寧に叙述したもので實驗發生學に進まんとする人々のよい親切な手引である。それ故本書には著者の發表した論文中に既に詳記してある方法のみで何等新奇なるものはない。

著者の得意とする所はゴカイの卵から成蟲を得その孫までも實驗室で造つたとかヒトデ、クワシパンを卵から親にしたなどである。幼蟲の食物としての珪藻を繁殖させる獨特の方法及び飼育法が 11 頁にある。固定液には MEVES 液を少し變化したものを賞用してゐる。(谷津直秀)

WEISS, P.: Principles of Development, A Text in Experimental Embryology.

1939 年 Med. 8vo XIX+601 頁 124 圖 New York

ドイツからアメリカに渡つた學者達の英語で書かれた著書が最近ちよいちよい出版され、生物學方面でも例へば R. GOLDSCHMIDT の “Physiological Genetics” 1938 や “Ascaris, the Biologist's Story of Life” 1937 等が出てゐるが、本書もその一つと見る事ができる。著者の序文に依ると、實驗發生學といふ新しい分野は未だ開拓期に屬してゐて、この新領域の案内書は訪問者の爲、又定住者に將來の見透しを與へる爲の兩方の要望に應へるものでなければならぬとし、従つて之迄になされた進歩を説くだけでなく同時に將來の方向をも指示しやうといふのが著者の態度である。

全體を四部に大別し、I. The Phenomena of Development (1—114) II. The Methods of Studying Development (115—176) III. Principles of Development (177—488) IV. The Development of the Nervous System (Neurogenesis) (489—573) となつてゐるがその他に文獻表、索引、挿圖表、實例表がある。この實例 (example) といふのは、記述にあたりそれに關聯する事實を數多く集めるといふ事をせず、最も適切と思はれる事實一二を實例として各所に挿入したもので全篇に渉り 130 程ある。又紙數の制限の爲成熟の機構、性の分化、變態、色彩及び斑紋等に關する記述は省略されてゐる。

本書の記述は事項別によらず、専ら論理的構成を主として、嚴密な批判的態度を以て概念規定を行ひつ、一步一步を踏みしめ乍ら水も漏さぬ整然さを以て論を進め總てを一つの關聯の下に持ち來す所は、從來の生物學の雜然模糊たる状態になれた讀者をして快哉を叫ばしめずにはおかぬであらう。同じ著者の手になり名著として知られてゐる “Entwicklungsphysiologie der Tiere” に對して丘英通博士が與へられた “著者の Ordnungsliebe がそのまゝ紙面に現れてゐる様である” といふ言葉はその儘本書にもあてはまるであらう。

著者の苦心の跡が全篇を通じて伺はれるが、書中いたる所示唆に富み、又學問的態度が如何にあるべきかを自ら語つてゐる。實驗形態學に於ける近來の名著として熟讀玩味する價值があらう。(碓井益雄)

P. P. エヴァルト編 技術と自然科學的世界像 (特に、M. ハルトマン著: 生物學の世界像に就て)
永野・石黒・勝谷譯 四六版 304 頁 昭和 14 年 白揚社刊 2.30 圓

本書は原名 “Das Weltbild der Naturwissenschaften” で、スツットガルト工業大學百年紀念祭を機として設けられた 1931 年の夏期講習の四つの講義 (物理學・生物學・醫學・技術の世界像) を收録したものである。内容全般に渉る紹介は省略して (それに関しては「科學」10, 2 菅井準一氏の紹介参照) M.